

## 『第 16 回若手技術者・研究者による技術研究発表会』プログラム

第 16 回を迎える日本写真測量学会関西支部主催の若手技術者・研究者による技術研究発表会は、昨今の COVID-19 状況を鑑み、オンラインおよび対面によるハイブリット方式で開催いたします。

オンラインでの発表者は、プログラム開始 30 分前よりオンライン参加できますので、必ずアクセス状況の最終確認をお願いいたします。

オンラインでの聴講者は、事前に申込まれたお名前でも Zoom にご参加ください。オンラインによる聴講および質疑応答について、セッション開始前に説明します。プログラム開始までにアクセスいただきますようお願いいたします。

なお、例年、本発表会では、同支部役員による審査によって優れた発表を「優秀研究発表賞」として表彰しておりますが、今回は、残念ながら表彰式は行いません。受賞者につきましては、後日、メールでの通知および関西支部ホームページにてご報告いたします。

**日時：** 2020 年 9 月 18 日（金） 9:45~17:40 （オンライン開始 9:15~）

**会場：** 大阪府立大学 I-site なんば 2 階 カンファレンスルーム C1  
大阪市浪速区敷津東 2-1-41 南海なんば第 1 ビル 2 階

### プログラム：

9:45~10:00 開会のあいさつ（日本写真測量学会関西支部 支部長）  
オンラインー対面による開催方法の説明

### セッション 1 萌芽的研究

発表時間：20 分間（発表：12~15 分、質疑：5~8 分）

司会：熊谷 樹一郎

10:00~10:20 配車型ライドシェアにおける立地的動向 -大阪市内を対象としたケーススタディ-  
伊藤 和貴（大阪工業大学大学院）

10:20~10:40 都市部における PS 点の反射位置精度向上に関する検討  
楠瀬 智也（京都大学大学院）

10:40~11:00 リモートセンシング技術を用いた群落内光環境の時空間的モニタリング  
豊田 漠（東京農工大学大学院）

11:00~11:20 圃場地表面における放射収支と地中伝導熱との関係性について  
西岡 美都（東京農工大学大学院）

休憩（11:20~11:30）

## セッション2 研究・討議1

発表時間：20 分間（発表：15 分，質疑：5 分）

司会：須崎 純一

11:30~11:50 SLAM 技術を用いた 3 次元 GIS データの AR 表示に関する技術開発  
山岸 潤紀（阪南大学大学院）

11:50~12:10 街区公園の利用率と誘致圏属性の関係性  
浦中 翔（大阪工業大学大学院）

12:10~12:30 サインの文字表現に着目した商店街のイメージ  
松浦 達也（大阪工業大学大学院）

昼休憩（12:30~14:00）

## セッション3 研究・討議2

発表時間：20 分間（発表：15 分，質疑：5 分）

司会：間野 耕司

14:00~14:20 デジタルカメラを用いた多様な条件下におけるイネの生育診断  
田中 雪絵（東京農工大学大学院）

14:20~14:40 差分干渉 SAR 解析を用いたインフラ構造物の三次元変動推定  
日下部 貴也（京都大学大学院）

14:40~15:00 局所人口分布の空間特性の分析・地方都市と中心都市との比較を通じて  
亀田 祐希（摂南大学大学院）

15:00~15:20 まちのイメージ構造と駅空間の影響に関する研究  
長谷川 加歩（大阪工業大学大学院）

15:20~15:40 2次元画像と3次元点群を用いた地物の判読に関する研究  
津村 拓実（阪南大学大学院）

休憩（15分）

## セッション4 社会人による研究・技術報告

発表時間：20 分間（発表：10 分，質疑：10 分）

司会：吉村 充則

15:55~16:15 グリーンレーザドローンの河川管理への活用検討  
白石 紘章（株式会社パスコ）

16:15~16:35 窓口閲覧システムの導入における課題とその対策  
大田 千絵（国際航業株式会社）

- 16:35~16:55 市街地と歴史的まちなみが混在する地域における高さ制限の検討事例  
—対馬市景観計画策定業務（H29）を事例として—  
水口 佳祐（株式会社パスコ）
- 16:55~17:15 航空レーザ測深（ALB）計測データと河川横断データの比較結果と課題について  
森 義孝（国際航業株式会社）
- 17:15~17:35 航空カメラを用いた i-con 適応の可能性について  
中井 結衣（株式会社パスコ）
- 17:35~17:40 閉会のあいさつ（日本写真測量学会関西支部 副支部長）

以上